

	<h2>73. 馬事章</h2>	★ 考査員認定	
---	------------------	---------	--

考査細目	考査方法	考査のポイント
(1) 正しく乗馬、下馬すること。	実演	・ 馬の正しい取り扱い、馬具の正しい装着が前提条件。
(2) 3種の歩度(なみ足、はや足、かけ足)にて乗御できること。	実演	—
(3) 牧草、野草、及び穀飼料の良否を判別できること。	実演または記述	—
(4) 馬具の名称を知り、正しい塗油手入れができること。	実演	—
(5) 馬のスケッチ2種以上を描くこと。	作品の提出	—
(6) 馬の水飼ができる季節と、作業の種類による適当な飼料調合、及び分量を知ること。	報告書の提出	—
(7) 「馬の病気の兆候」と「四肢の故障」を発見する方法について説明し、それぞれの応急手当てができること。	口述または記述	・ 健康馬の状態について理解していること。
(8) 馬の狂奔の鎮め方と、安全に馬をつなぐ方法を説明できること。	口述および実演(馬けい法)	—
(9) 蹄鉄の釘を締める方法と、落鉄に対する応急処置の方法がわかること。	実演および口述(応急処置)	—
(10) 通常時及び使役後の馬体検査の要点を説明し、手入れを実演すること。(近づき方、検査の方法、足のあげさせ方、洗蹄、塗油を含む)	実演	—

※ 実演は乗馬クラブなどの証印があればよい。